

平成14年度海洋地球研究船「みらい」の研究課題応募選定について

平成13年10月4日
海洋科学技術センター

海洋科学技術センター(理事長 平野拓也)は、海洋地球研究船「みらい」による平成14年度の調査航海において実施する研究課題及び乗船研究者を、平成13年7月18日から8月17日まで公募しました。その結果、昨年を上回る応募総数115課題、288人の乗船希望者があり、外部有識者より構成される「みらい」運用検討委員会(委員長 半田愛知県立大学情報科学部長)の検討を経て、下記のとおり108課題、乗船研究者207人を選定しました。

記

1.選定された研究課題及び乗船研究者

海洋科学技術センター、大学、国立研究所等の機関から108課題、乗船研究者207人。

2.応募課題数及び乗船研究者に対する、選定された課題数及び乗船研究者数
各航海の内容については、別添「[みらい](#)観測海域図、[運航計画](#)」をご参照下さい。

註1:()内は応募数

(1) MR02-K03 北太平洋亜熱帯・亜寒帯循環の変動に関する観測研究

8課題/12名 (8課題/12名)

(2) MR02-K04 西部熱帯太平洋・インド洋の観測研究

9課題/17名 (10課題/19名)

(3) MR02-K05 (Leg.1) 北極海域の観測研究

11課題/29名 (16課題/57名)

(4) MR02-K05 (Leg.2) 高緯度海域における物質循環研究「北太平洋時系列観測」

10課題/18名 (11課題/25名)

(5) MR02-K06 (Leg.1) 大気-海洋相互作用に係る観測研究

13課題/29名 (13課題/31名)

(6) MR02-K06 (Leg.2) 西部熱帯太平洋の観測研究・赤道域における基礎生産力の研究

13課題/26名 (12課題/24名、註)

(7) MR02-K06 (Leg.3) 赤道域における基礎生産力の研究

14課題/28名 (14課題/45名)

(8) MR02-K06 (Leg.4) 赤道域における基礎生産力の研究

13課題/27名 (12課題/39名、註)

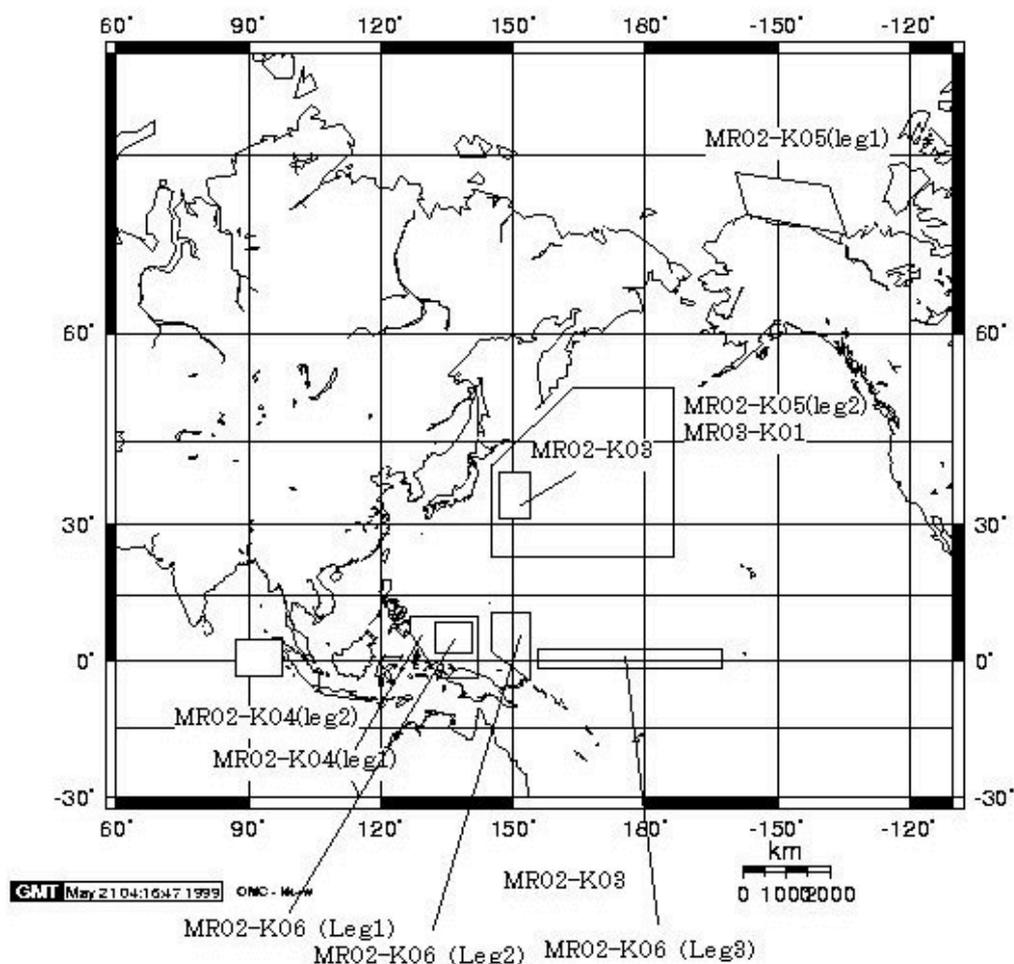
(9) MR03-K01 高緯度海域における物質循環研究「北太平洋時系列観測」

17課題/21名 (19課題/36名)

合計 108課題/207名
(115課題/281名)

註2:K06LEG3で応募された2課題は、測点等を考慮、当該LEGのみならず、前後LEGでも観測を実施することとなった。

(本件問い合わせ先)
海洋科学技術センター
研究業務部計画調整課 相原、小池
電話(0468)67-9883
総務部普及・広報課 志村、野澤
電話(0468)67-9066



平成14年度「みらい」航海海域図

- MR02-K03 北太平洋亜熱帯・亜寒帯循環系の変動に関する観測研究
- MR02-K04 西部熱帯太平洋・インド洋の観測研究
- MR02-K05 北極海域の観測研究・高緯度海域における物質循環研究（北太平洋時系列観測）
- MR02-K06 大気-海洋相互作用に係る観測研究
西部熱帯太平洋の観測研究
赤道域における基礎生産力の研究
- MR03-K01 高緯度海域における物質循環研究（北太平洋時系列観測）

平成14年度「みらい」運航計画

航海番号	主要研究課題	主たる海域	航海期間	寄港地	参加予定機関
MR02-K03	北太平洋亜熱帯・亜寒帯循環系の変動に関する観測研究	本州東方海域	平成14.5.26 ～平成14.6.21 27日間	関根浜 関根浜	北海道大学低温科学研究所 宇宙開発事業団 海洋科学技術センター
MR02-K04	西部熱帯太平洋・インド洋の観測研究	西部熱帯 太平洋海域 東部 インド洋海域	平成14.6.25 ～平成14.8.20 57日間	関根浜 シガポール 関根浜	北海道大学大学院工学研究科 北海道大学低温科学研究所 宇宙開発事業団 地球観測フロンティア研究システム 独立行政法人国立環境研究所 海洋科学技術センター
MR02-K05	北極海域の観測研究 高緯度海域における物質循環研究	ポーフォート海 北西部 北太平洋	平成14.8.25 ～平成14.11.6 74日間	関根浜 ダチハバ ダチハバ 関根浜	北海道大学低温科学研究所 地球観測フロンティア研究システム 宇宙開発事業団 北海道大学大学院地球環境科学研究科 地球フロンティア研究システム 東京大学地震研究所 京都大学化学研究所 北海道大学大学院水産科学研究科 海洋科学技術センター 海洋科学技術センターむつ研究所
MR02-K06	大気海洋相互作用に関わる観測研究 西部熱帯太平洋の観測研究 赤道域における基礎生産力の研究	西部熱帯 太平洋海域 東インド洋海域	平成14.11.13 ～平成15.2.13 93日間	関根浜 グアム チューク ホノルル 関根浜	北海道大学大学院工学研究科 北海道大学低温科学研究所 地球観測フロンティア研究システム 神戸商船大学商船学部 独立行政法人国立環境研究所 独立行政法人産業技術総合研究所 宇宙開発事業団 気象庁気象研究所 名古屋大学地球水循環研究センター 岡山大学理学部 財団法人電力中央研究所 静岡県立大学環境科学研究科 東京工業大学大学院理工学研究科 海洋科学技術センター
MR03-K01	高緯度海域における物質循環研究	北西部北太平洋	平成15.2.20 ～平成15.3.30 39日間	関根浜 関根浜	東京大学先端科学技術研究センター 北海道大学大学院工学研究科 北海道大学低温科学研究所 東京理科大学理学部 地球観測フロンティア研究システム 東京大学海洋研究所 宇宙開発事業団 独立行政法人国立環境研究所 京都大学化学研究所 東京工業大学大学院理工学研究科 海洋科学技術センター 海洋科学技術センターむつ研究所

備考：シガポール—シンガポール
ダチハバ—ダッチハーバー